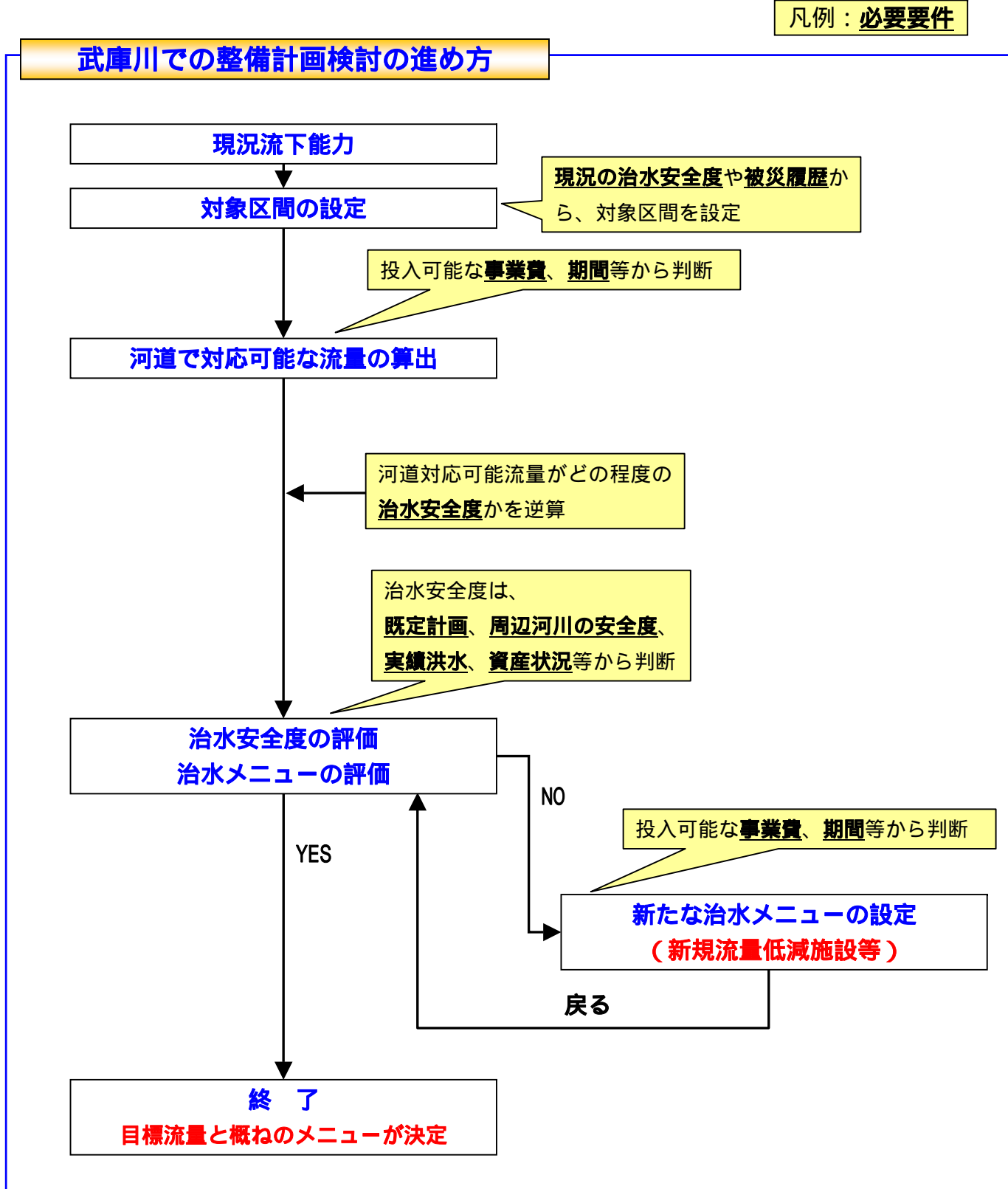
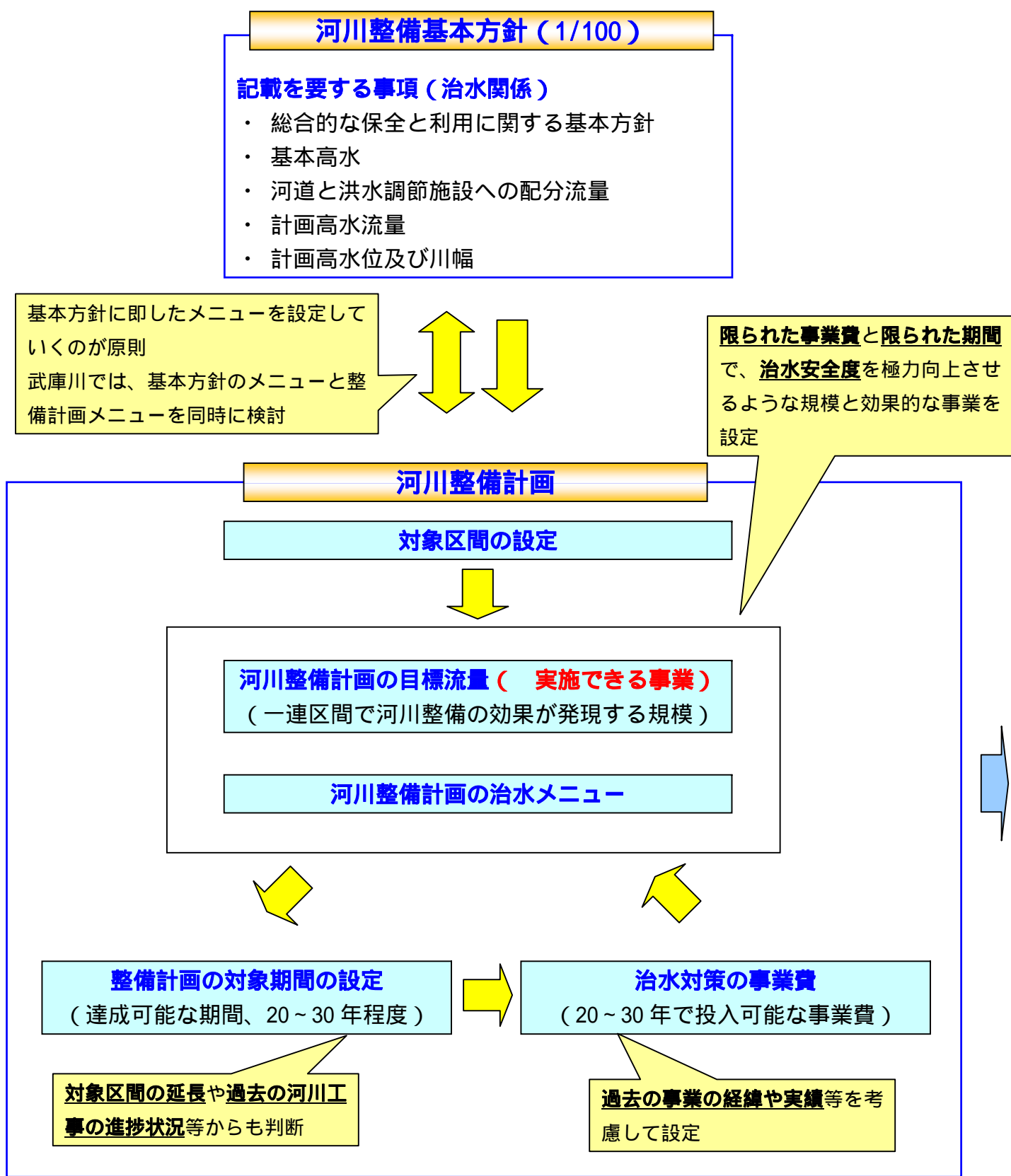


河川整備計画の目標流量設定の考え方と必要要件



河道の整備計画目標流量と治水安全度

・ 甲武橋を評価地点とした場合の流量別治水安全度は以下のとおりである。

表-1 河道流量別治水安全度（青野ダムによる調節後）

河道流量 (m ³ /s) (甲武橋)	治水安全度	
	S57.7.28 型降雨	H16.10.18 型降雨
2,500	1/16 程度	1/8 程度
2,900	1/35 程度	1/13 程度
3,100	1/48 程度	1/16 程度
3,300	1/65 程度	1/20 程度

表-2 計画規模別河道流量の算出

計画規模 (治水安全度)	貯留施設	24 時間雨量 (mm/24hr)	甲武橋地点の河道流量 (m ³ /s)	
			S57.7.28 型降雨	H16.10.18 型降雨
1/5	調節前	141	1,798	2,214
	青野ダム 100m ³ /s 定量放流		1,679	2,127
	青野ダム + 新規ダム		1,418	1,870
1/10	調節前	167	2,332	2,878
	青野ダム 100m ³ /s 定量放流		2,138	2,726
	青野ダム + 新規ダム		1,692	2,390
1/20	調節前	191	2,797	3,513
	青野ダム 100m ³ /s 定量放流		2,662	3,301
	青野ダム + 新規ダム		1,897	2,726
1/30	調節前	205	3,063	3,882
	青野ダム 100m ³ /s 定量放流		2,797	3,633
	青野ダム + 新規ダム		2,003	2,893
1/40	調節前	215	3,248	4,131
	青野ダム 110m ³ /s 定量放流		2,977	3,870
	青野ダム + 新規ダム		2,125	3,065
1/50	調節前	223	3,394	4,322
	青野ダム 120m ³ /s 定量放流		3,121	4,055
	青野ダム + 新規ダム		2,252	3,274
1/100	調節前	247	3,844	4,651
	青野ダム 200m ³ /s 定量放流		3,589	4,429
	青野ダム + 新規ダム		2,764	3,792

H16.10.18 型降雨の 1/100 はモデル降雨

新規ダムの堤体天端高は上限である EL.120mとした

新規ダムのリフィスについては各降雨で最適化を図っている

資料 2-3 の「新たな貯留施設」がある場合も含めて河道流量を示すためには、計算条件を設定する必要がある。

現在、総合治水ワーキングチームにおいて治水対策を検討中であるため、便宜上、ここでは新規ダムを本川に設置した場合で計算した。